



厚岸町議会議長
大野 利春

新春を迎えて

新年、明けましておめでとうございます。

輝かしい令和6年の新春を町民の皆さまにおかれましては、夢と希望に満ちあふれた中お迎えのことと謹んでお慶びを申し上げます。

平素より町議会对深いご理解とご関心をお寄せいただいておりますことに、議会を代表し、感謝とお礼を申し上げます。

昨年は統一地方選挙の年であり、本町も町議会議員選挙が行われ、新たな議会がスタートしたところですが、初の定数割れとなり1人の欠員が生じました。議員のなり手不足が課題となっておりますことから、議会でもしっかりと議論してまいります。

厚岸町の人口は、8,000人台まで減少しているところでもあります。人口を増加させることは、難しい課題ではありますが、さまざまな施策の展開により、厚岸町であり続ける努力をしなければなりません。

新型コロナウイルス感染症は2類から5類に移行したもののいまだ終息が見えず、さらにはウクライナ情勢などにより、燃料や物価が高騰し、町民生活に深刻な影響を与え続けております。

それゆえ、行政に対する需要も複雑多様化しており、私共の果たすべき役割は、ますます大きくなっております。

我が郷土厚岸町の限りない発展のために、議会としても真剣に議論を重ねながら、町民の意見を反映させ、今後とも町と一体となって、しっかりとその責任を果たしてまいりたいと考えております。

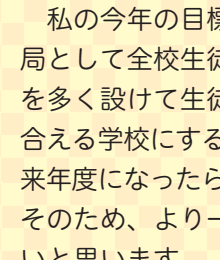
今年1年が町民の皆さまにとって飛躍の年となりますようご祈念申し上げますとともに、厚岸町の限りない発展と、町民皆様のご健勝ご多幸を切に願い、新年のご挨拶といたします。

今年1年、 夢に向かって 充実した学校 生活を送ります



太田中学校1年
佐藤 芽衣さん

今年は新しい1年生が入ってくるので、少しでも見本になれるようにしたいです。私は、数学と英語が苦手なので、特にがんばって勉強したいです。早寝早起きなどをしっかりと、勉強に集中できるようにしたいです。

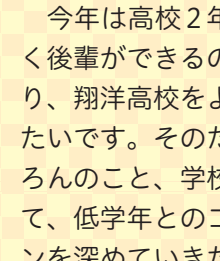


戸澤 桃々さん
私の今年の目標は、生徒会事務局として全校生徒が交流できる場を多く設けて生徒同士が寄り添い合える学校にすることです。また、来年度になったら私は受験生です。そのため、より一層勉強に励みたいと思います。



真龍中学校2年
石嶋 健人さん

今年の目標は、全校生徒がお互いに信頼を深め合い、学年関係なくあいさつがあふれる学校になるよう活動を行っていくことです。この2つを意識して生徒同士の関わりを大切にする学校を目指し、がんばっていきます。



北田 夢葉さん
今年高校2年生として、新しく後輩ができるので良い見本となり、翔洋高校をより良くしていきたいです。そのため、勉強はもちろんのこと、学校行事などを通して、低学年とのコミュニケーションを深めていきたいです。



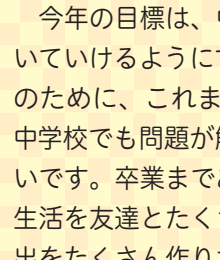
令和6年(2024年)は干支でいう『辰年』です。
町内の小学校・中学校・高校の児童生徒の皆さんに、
今年の目標や抱負を聞きました。

2024年も
よろしくお願い
するでござる！



太田小学校6年
大賀 李音さん

今年がんばりたいことは算数です。計算が苦手なので、たくさん練習して得意になって中学校へ行きたいです。残りの小学校生活は思う存分楽しい思い出を作りたいです。みんなとたくさん遊んで、楽しい1年にしたいです。

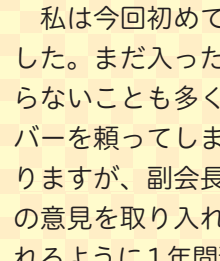


津田 朋佳さん
今年の目標は、中学校の勉強についていけるようにすることです。そのために、これまでの復習をして、中学校でも問題が解けるようにしたいです。卒業まであと少しの小学校生活を友達とたくさん楽しみ、思い出をたくさん作りたいです。



真龍小学校6年
外崎 莉桜さん

私が今年がんばりたいことは、陸上の砲丸投げです。2年生から陸上を始め、何度も大会に挑戦し、6年生まで続けてきました。中学生になっても、砲丸投げに取り組んで、もっと学んで成長したいです。



伊藤 琉希さん
私は今回初めて生徒会に入りました。まだ入ったばかりで、分からないことも多く、生徒会のメンバーを頼ってしまうことが多々ありますが、副会長として全校生徒の意見を取り入れ、期待に応えられるように1年間務めていきます。



厚岸町長
若狭 靖



年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さんには、希望に満ちた輝かしい令和6年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、町民の皆さんの温かいご支援を賜わり、着実に町政を推進できましたこと厚くお礼申し上げます。

猛威を振るい私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス感染症は、感染法上の位置付けが変わり、個人の選択を尊重した自主的な取り組みとなり、日常生活が少しずつ以前の姿を取り戻そうとしております。しかしその一方で、ウクライナ情勢が依然として解決への進展が見られず、また、燃料価格の高騰や物価高騰なども続いており、町としてはさまざまな対策を講じてきたところであります。

さて、昨年を振り返ると、天皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、北海道では実に38年ぶりとなる「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」が当町で開催されました。この大会では、湖南地区で開催された式典には全国から関係者が出席し、湖北岸壁で開催された「豊かな海づくりフェスタ」では、管内はもちろん道内各地からの協力もあり、たくさんの人が訪れ、町民皆様のご理解とご協力のもと開催地としての役割を果たし、内外から素晴らしい評価を頂き当町の歴史に残る大会として成功を収めることができました。

今年は、防災・減災対策として準備を進めてきた「(仮称)厚岸町防災交流センター」の建設に着手します。津波災害時には緊急避難場所として命を守り、町民の皆さん誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを進め、また、町民生活と厚岸町の基幹産業である1次産業に大きな影響を及ぼす地球温暖化対策では、温水プールに木質バイオマスボイラーを導入し二酸化炭素排出量の削減を進め脱炭素社会の実現に向けて取り組み、全力で町政を推進してまいりますので、今年も皆さんの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げ、年頭にあたってのご挨拶といたします。